

ヘブル人への手紙第11章の冒険物語、パート2

せいこう せいしよ
聖句はすべて口語訳聖書より

「信仰によって、アベルはカインよりもまさったいけにえを神にささげ、信仰によって義なる者と認められた。神が、彼の供え物をよしとされたからである。」(ヘブル人への手紙 11:4)

せいしよ
聖書には、その理由まではくわしく書かれていないんだ。

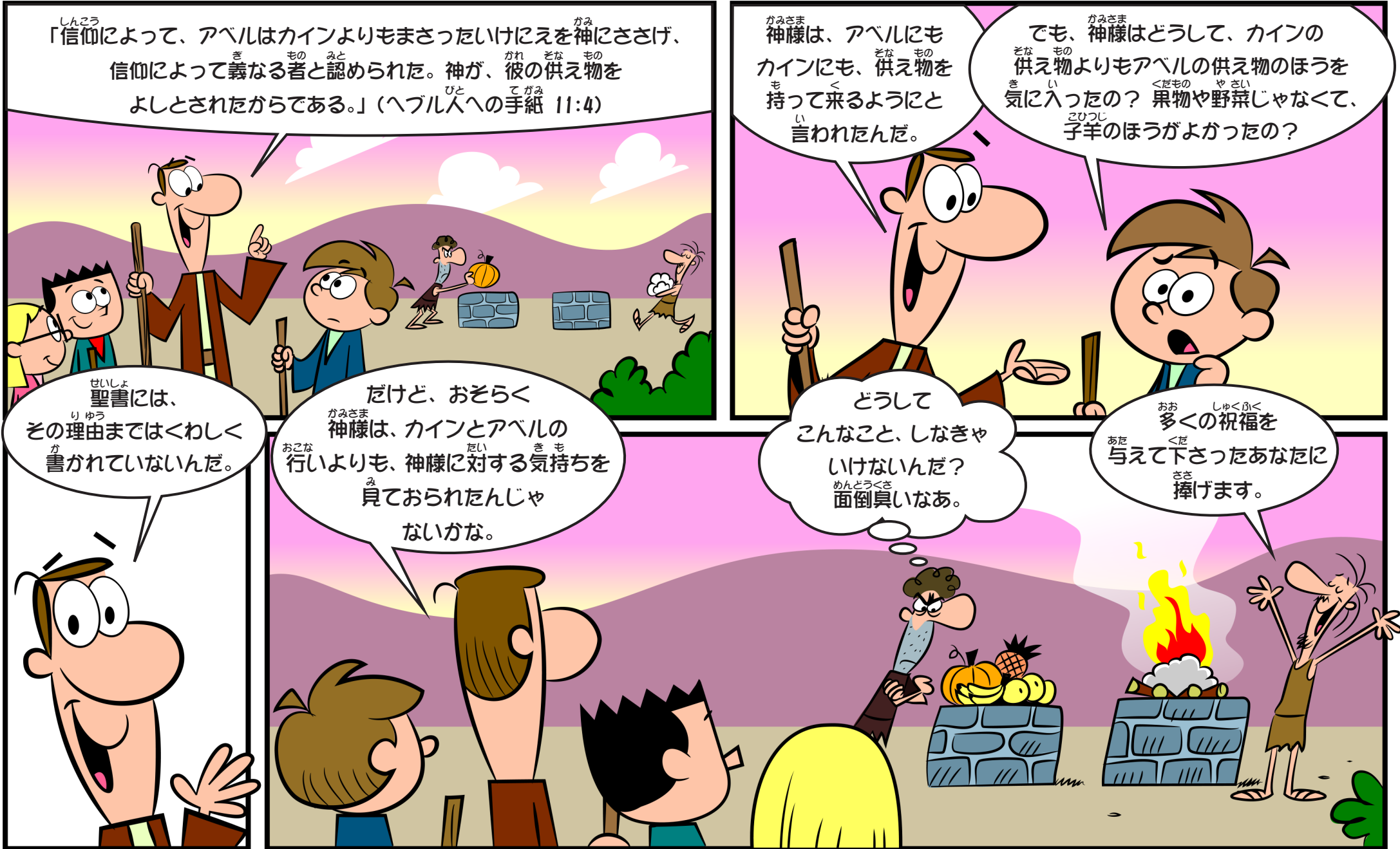
「だけど、おそらく神様は、カインとアベルの行いよりも、神様に対する気持ちを見ておられたんじゃないかな。」

「神様は、アベルにもカインにも、供え物を持って来るようにと言われたんだ。」

「でも、神様はどうして、カインの供え物よりもアベルの供え物のほうを気に入ったの？ 果物や野菜じゃなくて、子羊のほうがよかったの？」

「どうしてこんなこと、しなきゃいけないんだ？ 面倒臭いなあ。」

「おお、多くの祝福をあなたに与えて下さったあなたにささげます。」





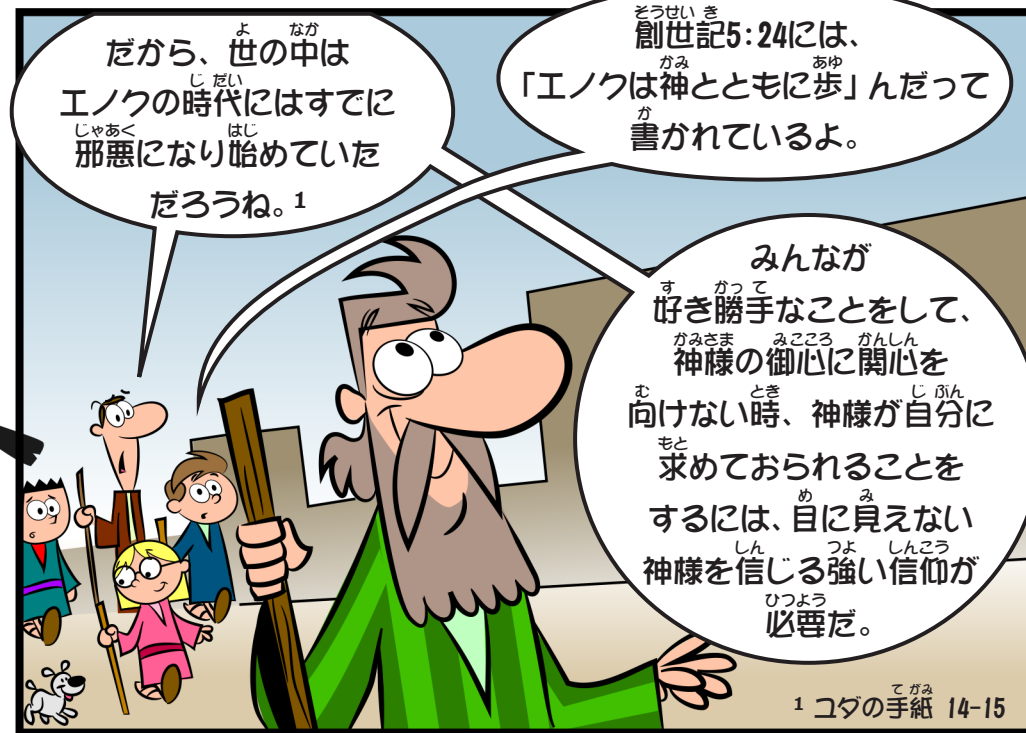
へブル人への手紙
第11章の次の物語は、
エノクについての
お話だ。



ノアの時代、世の中はすごく
邪悪になって、神様は洪水で
世界を一掃しようと
決心された。

エノクは、ノアの
ひいおじいちゃんだね！

いや結構だ。
私は友との語らいを
楽しんでいるんでね。

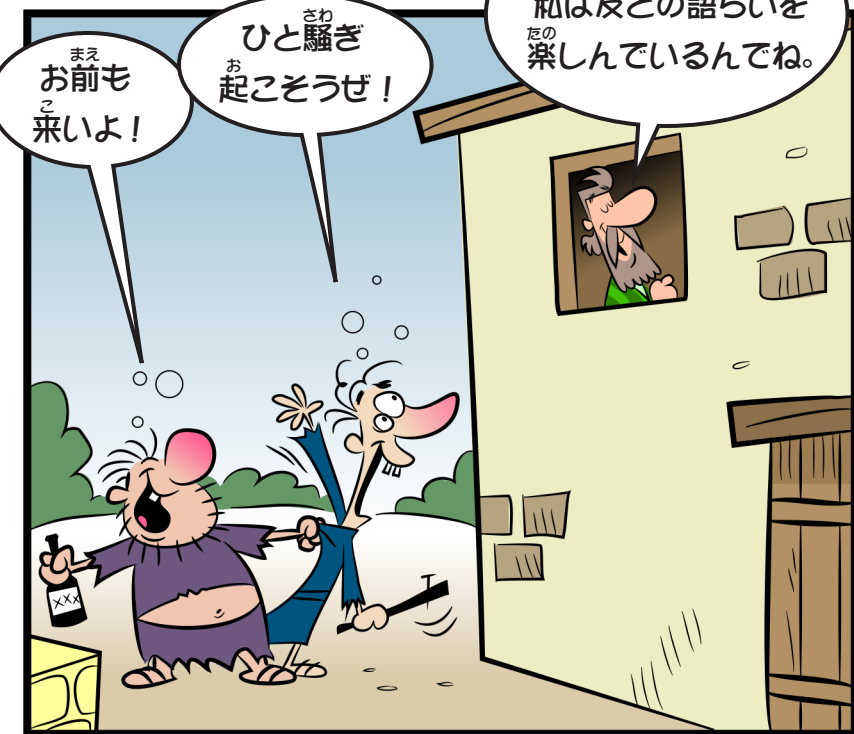


だから、世の中は
エノクの時代にはすでに
邪悪になり始めていた
だろうね。¹

創世記5:24には、
「エノクは神とともに歩」んだって
書かれているよ。

みんなが
好き勝手なことをして、
神様の御心に関心を
向けない時、神様が自分に
求めておられることを
するには、目に見えない
神様を信じる強い信仰が
必要だ。

1 ユダの手紙 14-15



まえ
お前も
来いよ！

ひと騒ぎ
起こそうぜ！

私は友との語らいを
楽しんでいるんでね。



「信仰によって、エノクは死を見ないように
天に移された。神がお移しになったので、
彼は見えなくなった。彼が移される前に、
神に喜ばれた者と、あがしされていたからで
ある。」(へブル人への手紙 11:5)

信仰を生き抜くエノクの信心深い
暮らしは、神様にとても喜ばれた。
それで、神様はエノクを移された。つまり、
死ぬことなく、地上から神様の元へ
連れて行かれたということだ。単に
地上から移されたんだよ。

創世記5:21-24で、
このお話を読んでみてね。

